



〒160-0002 東京都新宿区坂町28-6 坂町ビル2F TEL 03-5919-3261
サービスツーリズム産業労働組合連合会 発行人 見世順治

ボランティア支援活動・支援申請受付中

「ボランティア活動支援制度」は、サービス連合の社会貢献活動（明日づくりプロジェクト）の一環として、サービス連合組合員のボランティア活動への参加をバックアップする制度です。組合員の方が参加されているボランティア団体やNPO団体等に対して経済的支援を行います。皆様からの積極的な応募をお待ちしております。

ボランティア活動支援制度(愛称:金太郎支援制度)

支援対象 : サービス連合の正加盟組合の組合員が自らの意思で主体的に参加しているボランティア活動をしている団体(法人格の有無は不問)

支援内容 : 該当団体の年間活動経費の10分の1以内で1団体10万円以内。支援は原則3年間。

応募方法 : 以下の資料を添えてお申し込み下さい。

- 活動内容のわかるもの ○財政内容のわかるもの ○機関誌 ○規約
- 支援対象活動 ○組合員とのかかわり ○支援希望金額

審査基準 : ①自発性・自主性: 他から強制・強要されることなく、規約・会則などを持っている団体・組織に組合員自らの意思で主体的に参加していること

②無報酬性: 自分や組織・団体以外のもの(人・地域社会など)のために行う活動で、報われることを期待したり、収入を得るための活動でないこと

③継続性: 一過性ではなく、計画的に継続性をもって活動を行っていること

応募先 : ○ 組合員の皆さんは、所属の加盟組合に申請を行って下さい。

○ 各加盟組合は、サービス連合地方連合会に申請を行って下さい。

募集期間 : 随時募集しています。

支援決定 : 四役会議で支援の可否を決定し、地連を通じて申請者に通知します。

支援が決定した場合は、年2回の活動報告の提出をお願いしています。



年賀状など書き損じハガキの収集にご協力を

書き損じてしまったハガキやあまったハガキはありませんか？

あて名を間違えてしまったり、逆さまに印刷をしてしまったりしたハガキ、使わないで余ってしまったハガキを回収しています。少量でも、どんなに古いものでも、大歓迎です。

サービス連合にお送りください。

みなさんからお送りいただいた書き損じハガキは、サービス連合を通じてユネスコに送られ世界寺子屋運動の一環として識字教育の手助けになります。

50円の書き損じハガキが



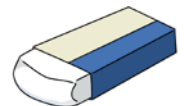
アフガニスタンではノート2冊

カンボジアでは消しゴム2個

ラオスではチョーク35本

ネパールでは鉛筆7本

になります。



送付先は、サービス連合本部もしくは各地連までお願いいたします。

連合エコ大賞2013締切 迫る

連合では、連合エコライフ活動の一環として、昨年度より各構成組織・加盟組合・組合員の環境にやさしいライフスタイルの見直しの取り組みに対し、連合エコ大賞を創設しています。大賞・優秀賞などに選ばされると、今年5～6月の「第16回環境フォーラム」で表彰予定です。

活動の対象期間は、2013年1月～12月の活動で、2014年1月末日までが応募期間です。現在応募件数が少ないようです。連合ホームページより応募できますので、積極的にご応募下さい。

1. 募集内容

2013年(1～12月)に取り組んだ環境保全及び節電等に関する活動内容

(例) 環境にやさしい10の生活、省エネ・省資源・リサイクル、植林活動、清掃活動、環境に配慮した製品の購入、産業の特性に対応した取り組み、地域性を活かした取り組み、広報・啓発活動、学習活動など

2. 応募の資格と方法

応募資格 組織の部：加盟組合・関連団体 組織単位は問わない

個人の部：組合員、関連団体関係者およびその家族

応募方法 ウェブ上にある所定のフォーマットへの入力による応募を原則とします。

<http://www.rengo.org/recogra2013.html>

3. 応募期間

2014年1月31日(金) 必着

4. 表彰

大賞×1件(副賞5万円相当)

部門最優秀賞×2件(組織/個人の部)(副賞3万円相当)

優秀賞×5件(副賞1万円相当)

ライフスタイルを見直す環境会議にて選考を行います。第16回環境フォーラム(2014年5月頃)で表彰予定。

5. その他

応募の際にいただいた個人情報、応募後の問い合わせや連絡など、応募・表彰以外での目的には一切使用いたしません。

入賞作品は、「連合エコライフ21」ホームページに掲載させていただきます。その場合、応募作品および組織名/氏名(所属を含む)を公表いたします。

問い合わせ先 連合本部社会政策局 TEL: 03-5295-0522 FAX: 03-5295-0546
jtuc-shakai@sv.rengo-net.or.jp

参考:連合エコ大賞2012年の受賞者

2012年エコ大賞:情報労連「情報労連節電コンテスト」

環境の負担軽減に向けては、個々人による長期的な取り組みが重要であることから、日々の生活習慣に「エコ」を定着させることが必要である。そのきっかけづくりとして、情報労連では2012年5～8月を「環境キャンペーン月」、5月26日(土)を「全国環境一斉行動日」と設定。キャンペーン期間においては、「環境節電コンテスト」を開催した。

2012年最優秀賞(組織の部):カネボウ労働組合クラシエ本社支部「節電チャレンジ」

サマータイムの実施や事務所内の節電に取り組み、2010年度比で5月～9月までの間に約98,000kw削減

2012年最優秀賞(個人の部):NTT労働組合ソルコ分会 内田雅子さん「夏期節電45%達成」

炊飯ジャー等の使用とりやめ、洗濯すすぎ1回、電気機器のコンセントをこまめに抜くなどして達成

2012年優秀賞(組織の部):フード連合「食べ残しゼロ運動の推進」

UAゼンセンホームマックユニオン&札幌地区厚別区連合会「紙ねっこ植樹体験」

連合石川「連合石川節電コンテスト」

2012年優秀賞(個人の部):JAM近畿車輛労働組合 大津雅美さん「エコの取り組み」